

# 杉並区交流協会をもっと 知っていたくページ

「杉並区交流協会」の活動にこれまで以上に区民の皆様のご理解とご参集をいただくため、協会的一端を紹介します。

協会では昨年より、HPリニューアル、facebookによる情報発信、そして協会の紹介パンフレットを作り、今号の交流ニュースから従来のB4/2面から、A4/4面に内容を充実させました。そんな環境を皆様により活用していただき、更に「交流の場」が豊かになることを願っています。ぜひ交流協会のお知らせに注目いただき、一緒に交流活動を楽しみましょう。



「杉並区交流協会が目指すもの」と「外国人の方向けサービス」などをまとめたパンフレット

facebookはまさに交流の場です。



リニューアルされたHPでは、協会の役割の紹介だけでなく、様々な交流イベントの予定など適宜にアップされ、より身近に協会を感じることができます。



facebookを通してリアルタイムで協会とつながってみませんか？

**交流協会の会員になりませんか？** 杉並区交流協会では、国内・国際交流の推進をはかるために、様々なイベントを企画しています。あなたも会員になって、楽しく交流しませんか？

- |   |   |   |
|---|---|---|
| <p><b>年会費</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>個人会員 1,000円/年 (9月以降入会の場合は初年度に限り500円)</li> <li>法人会員 20,000円/年</li> </ul> <p><b>会員期間</b></p> <p>入会の月から3月31日まで (当年度末)</p> | <p><b>会員特典</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① イベントの情報や交流に関する情報紙 [交流ニュース (年4回発行)・NEWS LETTER (年8回発行) など] をお届けします。</li> <li>② 協会が実施するイベントに優先的に参加できる会員枠があります。</li> <li>③ イベント参加費に会員割引があります。</li> </ol> | <p><b>申込方法</b></p> <p>入会希望の方は杉並区交流協会まで電話・ハガキ・Fax・E-mailにより申込書類をご請求ください。</p> |
|---|---|---|

## Event Information from SACE 交流イベント情報

- ◆ 国内交流自治体物産販売 ◆
  - 南伊豆観光展 (静岡県南伊豆町)
    - ◇日 時: 7月8日(月) 10:30~14:30
    - ◇場 所: 区役所中杉通り側入口前及び コミュかるショップ前
  - 吾妻の朝市 (群馬県東吾妻町)
    - ◇日 時: 7月25日(木)、8月22日(木) 9月26日(木) 10:00~13:00
    - ◇場 所: 区役所中杉通り側入口前
  - 青梅市観光物産展
    - ◇日 時: 7月30日(火)~31日(水) 10:00~15:00
    - ◇場 所: 区役所中杉通り側入口前

- とうもろこしまつり (北海道名寄市)
  - ◇日 時: 9月3日(火)~5日(木) 10:00~15:00
  - ◇場 所: 区役所中杉通り側入口前
  - 以上問合せ先: 文化・交流課交流推進担当 Tel: 03-3312-2111 (代表)
- ◆ 杉並区・交流都市でのイベント予定 ◆
  - 相馬野馬追 (福島県南相馬市)
    - ◇開催日: 7月27日(土)~29日(月)
  - 青梅涼凧花火大会
    - ◇開催日: 8月3日(土)
  - 阿佐谷七夕まつり
    - ◇開催日: 8月7日(水)~11日(日)

- 東京高円寺阿波おどり
    - ◇開催日: 8月24日(土)~25日(日)
  - 片貝まつり奉納煙火(新潟県小千谷市)
    - ◇開催日: 9月9日(月)~10日(火)
- 上記イベントの詳細は各主催団体のホームページなどでご確認ください。

「交流ニュース」へのご意見・ご要望・メッセージなどをお寄せください。お待ちしております。

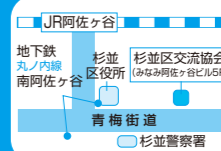
# すぎなみ交流ニュース

第29号

2013年7月

Suginami Cultural Exchange News

수기나미 교류 소식  
杉並的交流消息



会員になりませんか？  
～詳細は裏表紙～



◆発行:杉並区交流協会 [Suginami Association for Cultural Exchange (SACE)]  
〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南1-14-2 みなみ阿佐谷ビル5階 [Minami-Asagaya Bldg. 5F 1-14-2 Asagaya-Minami, Suginami-ku, Tokyo 166-0004 Japan]  
TEL.03-5378-8833 FAX.03-5378-8844 E-mail:info@suginami-kouryu.org  
<http://www.suginami-kouryu.org/>

◆年4回発行◆協会情報誌は区内施設窓口、区内の駅広報スタンドなどに置いてあります。この印刷物は古紙配合率40%の再生紙を使用しています。



## ☆☆☆ Welcome Party 2013 ☆☆☆

5月25日、ウエルカムパーティーが杉並区立杉並第一小学校で開催されました。今年は参加者・スタッフ総勢193名がお互いに交流し、大盛況で幕を閉じました。参加者の国籍はアルゼンチン、インドネシア、カンボジア、タイ、ベナン、モロッコ、モンゴル、ラオス、ネパール、カナダ、ギリシャ、トルコ、フランス、中国、台湾、日本、計16カ国に及びました。大学生や家族連れの方も多くご参加されたのが印象的で、年代を超えて多くの人の笑顔が溢れているパーティーとなりました。

パーティーは、開会の挨拶や、人数集めゲームなどのレクリエーションでスタート。初めて出会う参加者同士がわきあいあいと交流し、各所で笑い声がはじけていました。そしてグループ分けを行い自己紹介をした後に、グループ毎に防災体験をスタート！防災体験は7つのブースに分かれていて、各10分~20分毎にブースを移動しました。わからないところはグループ内で話しあったりして、グループ内の交流も深まりました。

↓実際の炎に消火器を向けていざ噴射！リアルな体験にみなさんのまなざしも真剣です。



↑ごみの分別ルールの説明を受けペットボトルを実際に分別したり、運搬車にゴミ袋を入れる体験をしました。

全ての防災訓練を終え、グループのメンバーとも一層仲良くなったところで、次は昼食のおにぎり作りです。ご飯は杉並区役所で備蓄しているアルファ米を使い、ふりかけは丸美屋食品工業(株)からご提供いただきました。



↓食器はティッシュ・リユースシステムを利用し、ゴミ減量に役立てました。

ラップでごはんをくるみ、ギュッギュッと握り、みんなでパクリ。おにぎりとお配られた味噌汁を片手に、賑やかな輪が広がっていました。昼食の時間はいくつもの交流の輪ができ、時折笑い声が響くととても楽しいひと時となりました。

そしてお待ちかねのレクリエーションの時間です。じゃんけん大会からスタートして、人数集めゲームをしてのグループ作りや、手をつなぐCatchゲームにトライ！子供も大人もキャラクター騒ぎながら参加しました。グループ毎に全身を使ってジェスチャーゲームをしたときは、リアルなジェスチャーに会場が沸き立ちました。各グループの団結力が強まり、最後にはポイントが高い順に賞品を受け取りました。



別れが名残惜しい雰囲気の中、閉会式が行われ、今年のウエルカムパーティーが幕を閉じました。終了後もお互いにメールアドレスを交換したり、写真を撮ったり、和やかな雰囲気が残っていました。今年度はまだ楽しいイベントが沢山開催されますので、ぜひご興味がある方はご参加くださいませ。(広報部C)

### ご参加した方々の声

- 防災体験は、普段体験しないような消火器の使い方、AEDの使い方を知ることができ、勉強になりました。
- みんなで協力しておにぎり作りができて、とても楽しかったです。
- レクリエーションは沢山の外国人の人と話すきっかけとなった。
- 1年に何度もこんな機会を作ってほしい。

協力: 杉並消防署、杉並消防団、杉並区防災課、杉並清掃事務所、東京ガス(株)、NPO法人すぎなみ環境ネットワーク、東京都葛飾福祉工場、丸美屋食品工業(株)



# 初夏の福島・裏磐梯♪音楽と観光の旅♪

～小椋佳・日本フィル弦楽四重奏団の夕べと「八重の桜」の鶴ヶ城を訪ねて～

杉並区交流協会が企画した掲題ツアーは、総勢118名(バス3台に分乗)が参加して6月1日(土)～2日(日)に実施されました。本ツアーに参加した、杉並区交流協会・企画運営委員の齋藤博さんから、感想文をご寄稿いただきましたので掲載します。併せて、ツアー参加者によるアンケートを読んで感じたことを短くまとめてみました。

## 「楽しさいっぱいのツアーでした」

私は小さいころ、夏休みになると、親戚のいる会津若松市に蒸気機関車に乗って、遊びに行っていました。最近に行く機会が少なくなりましたので、久しぶりに鶴ヶ城や白虎隊の最期の地・飯盛山を見てみよう、ツアーに申し込みました。「小椋佳コンサート」は、あまり期待していなかったというのが、正直なところでした。



しかし、小椋さんの軽妙な語りとともに聴く歌は広がりをもって心に響きました。「めまい」「シクラメンのかほり」や「愛燦燦」などを作詞したいきさつや歌手についてのエピソードに笑い転げ、会津弁に挑戦して替え歌で表現する「会津のでーく(大工)の佐吉」という創作物語には、小さな雪深い集落を守ってこうという子どもたちの思いが感動的に伝わってきました。緑に囲まれ、磐梯山の噴火のあとが荒々しい、裏磐梯にある北塩原村のホテルでのコンサートは、大学時代に勉強に訪れて村の素晴らしさの虜になった小椋さん、村と杉並区で「まるごと保養地協定」を結んでいる両自治体の交流、区と「友好提携」を結んでいる日本フィルという、つながりがあって実現した企画とのこと。心に残る二時間二十分のはいったコンサートでした。

翌日の会津若松市の観光は、会津を舞台とした大河ド

ラマの効果で賑わう観光客の一員となって、ガイドさんの案内を聞きながら楽しみました。梅雨入りしたにもかかわらず二日間晴天に恵まれ、バスの集合時間等に遅れる人がおらず、団体旅行につきもののストレスを感じることもありませんでした。企画者に感謝!(齋藤 博)



飯盛山 白虎隊墓前にて

ツアーへの主な参加目的として、東日本大震災からの復興に向けて頑張っている福島県への観光支援及び小椋佳・日本フィル弦楽四重奏団によるコンサートを回答する人が多く、特にコンサートについては小椋佳さんによる軽快なトークも交えた歌の数々には感銘・感動を受けたとのコメントが多くありました。又、回答の中には、内容が豊富なツアーであったこともあり、鶴ヶ城見学や北塩原村の散策などの個別訪問先での滞在時間が短かったというコメントもいくつかありました。但し、ツアーの行程に満足を感じている人が大多数で、本件企画・実行に携わった関係者のご尽力もあり、参加者には総じて好評を博した旅となったようです。(広報部Ka)

## 参加者アンケートを読んで

.....

.....



鶴ヶ城にて

# ネパール人学校、阿佐ヶ谷に開校

日本に住むネパール人2万人の夢だったネパール人学校が阿佐ヶ谷駅南口近くに、4月開校しました。その名も「エベレスト・インターナショナルスクール・ジャパン」。

今年、3歳から小学3年生までの約30名の子どもと10名のスタッフからスタート。

3階建て校舎の1階は保育所、2階は1年生から3年生の学年別教室となっています。

国際人として成長して欲しいという願いから、ネパール語、日本語



以外の授業は、小学1年生からすべて英語。また地域に開かれた学校という考えから、学校の英語授業の時間には日本の子どもたちも受け入れています。

現在は私塾というかたちですが、今後は学校法人を目指し対象も多国籍(アジア、日本)に広げていきたいとのこと。開校を機にネパールの方の杉並移住希望者が増えていることとあわせ、杉並がネパールと日本の架け橋の街になっていくかもしれません。(広報部K)

エベレスト・インターナショナルスクール・ジャパン  
所在地: 杉並区阿佐ヶ谷南3-34-16 池川ビル  
問合せ: Tel 03-5335-7379 (担当: タバ・プラディップ)



笑顔の子どもたち



# 星が降りひまわりに包まれるまち 北海道名寄市



杉並区と名寄市は平成元(1989)年に交流自治体協定(当時は風連町)を結び、20年以上にわたり交流を続けています。6月4日から6日まで杉並区役所西棟入口で開催された「アスパラまつり」のスタッフとして上京された伊藤慈生さん(名寄市経済部)からお話を伺うことができました。伊藤さんは昨年1年間、名寄市から杉並区に派遣されていた方です。最初は心細かったと言いますが、南相馬市の復興支援で出会った杉並区の職員から「飲みに行こう」と誘われて、徐々に本領発揮?区役所のロビーでお話を伺っている間も「伊藤さん!」、と声をかけてくださる方がいて、伊藤さんの人柄が醸し出すネットワーク力を実感することができました。

毎年6月に開催されるふうれん白樺祭りには高円寺阿波踊りチームが派遣され、8月の高円寺阿波おどりには名寄市からも踊り手が参加しています。昨年は区制施行80周年記念事業の一環として、抽選で選ばれた小学5～6年生25名が真冬の名寄市を訪問し、極寒のなかでも楽しく暮らす人々の生活の知恵を肌で感じ取る貴重な体験をしました。また、杉並区立科学館と名寄市の「きたすばる」天文台(国内最大級の望遠鏡を所有)をインターネットでつなぐ双方向の交流も始まっています。「自治体交流はきっかけ。さまざまな人と人との交流

を広げるお手伝いをしたい」、と伊藤さんは抱負を語ってくださいました。

最後に意外な名寄情報をいくつかご紹介しましょう。名寄市は年間積算気温が低く、病害虫の発生が抑えられるため、減農薬農法でアスパラなど「安心・安全」な農産物を生産することができます。「もち米」の生産量は日本一。伊勢神宮の赤福に使用される「もち米」の9割がなんと名寄産です。また「南極物語」で知られる「タロとジロ」の父犬は風連生まれ。犬といえば、映画「星守る犬」(2011年)で、お父さんとハッピーが寄り添って見渡すひまわり畑のシーンは名寄市で撮影されたものです。ひまわりは観賞用だけではなく、ひまわり油の原料になります。660万本ものひまわりが咲き誇るのは8月上旬から中旬。夏休みに北海道旅行を計画されている方は、ぜひ名寄市にもお立ち寄りください。(広報部T)



「名寄のアスパラ」に大行列



名寄市の加藤市長と杉並区長も販売に参加

# クリス・ストロール先生の「英語コミュニケーション講座」レポート

6月3日から交流協会の多目的スペースで交流協会主催の「英語コミュニケーション講座」が始まりました。毎週月曜日の午後全5回の内容で開かれます。その毎回の授業の雰囲気などをお伝えします。(参加者は21名)今回は、6月3日と10日の2回の授業の一コマをご紹介します。



**第1回 (6/3)** 軽やかなBGMが流れているなかで、講座が始まりました。クリス先生と受講生の皆さんとは勿論初めての出会いです。先生の風邪気味だという話(ここからは、すべて英語)から始まったのですが、皆さん気の毒がって、それが初回の緊張感を払拭、ぐっとお互いの距離を近くした感じがしました!?

しかし、いたわることばは?どう言えば?もごもごしているとクリス先生は、こう言えいいんじゃないかと察して、そこからまた会話が進んでいきます。日常の延長のようなシチュエーションを感じながら自然と英語が身につくような感じがしました。

**第2回 (6/10)** 前半は、先週の続きで、挨拶から話題をふくらませていく流れから始まりました。一般的な例をゆっくりと反復しながら、「今日は何をしたか?」といった質問に答えます。先ず簡単に答えることが大切なのに難しく考えてしまいしどろもどろになってしまいます。スタートから冷や汗。会話力アップは、その無駄な回路を取り除くことと心に刻みました。

後半は、数字(金額)の聞き取りの練習をしました。\$ 16.25 とか \$147.99...の言い方です。何通りかあって、これもまた丁寧なものから、ごく短く伝える言い方などを実践的に学びました。最後は金額の聞き取りテスト。問いには、状況の説明とそれが何の金額かといった内容が説明されるので、イメージを浮かべながら金額を当てます。例えば、ブロードウェイのミュージカル観劇チケット代、二枚で\$ 56.85 など。想像力の方向があちこち向き楽しく印象的な時間でした。(広報部Y)



クリス・ストロール先生は、カナダ人です。

クリス・ストロール先生



休憩時間に大福餅を食べる先生